

昨年度の“図書館探検2005”から (図書館オリエンテーション)

新入生みなさんに理大の図書館について知ってもらい、図書館の上手な利用に繋げることを目的として、“図書館探検2005”と銘打ったオリエンテーションを昨年4月7日(木)から15日(金)までの6日間実施しました。内容は、図書館施設のスライド上映・図書館員の案内による11号館図書館の館内ツアー・OLION端末での図書館資料検索実習です。他のオリエンテーションの合間や休み時間を利用して、116名の新入生が図書館探検や見学に参加してくれました。

参加者のアンケート回答の中で比較的多かったものを紹介します。感想は、全般に「図書館の利用の仕方が分かって良かった。」「これからどんどん利用していきたい。」「というものでした。大学生活を有意義に過ごすために、1日も早く“図書館利用の達人”になって頂きたいと思います。そのためにも、新入生みなさんには“図書館オリエンテーション”に是非参加されるようお勧めします。

今年度実施の“図書館オリエンテーション2006”のお知らせが次のページにあります。

“図書館探検2005”アンケート結果から

【探検参加について】

- ・ 図書館を利用したことがあまりなく、本を探すのも慣れていないので、これから図書館を利用していくのに大変役に立ちました。
- ・ 利用方法やどこに何の本があるのが良くわかった。
- ・ 今回参加したことで、探したい本がスムーズに見つかりそうだった。
- ・ 図書館すごい。図書館おもしろそう。利用しやすそうだった。
- ・ すごく分かりやすい説明で、これから4年間沢山図書館を活用していきたいと思いました。
- ・ OLION 端末での検索実習もコンピュータが苦手なので不安だったが、わかりやすかった。

【施設・設備等について】

- ・ 静かでとても広いので良かった。
- ・ 図書の量に驚いた。図書館に感動しました。本格的ですごい設備だと思いました。
- ・ 色々な本がそろっているので、勉強する時や時間のあいている時に図書館を活用していきたいと思う。
- ・ 中学や高校と違い専門書が多く、専門雑誌なども豊富にそろえてあるので、見たいと思った。
- ・ 館内に論文などがあるのも、自分にとってプラスになると思った。
- ・ 本の数の多さや視聴覚室などもあってとまどったが、今回の説明でだいぶ分かったと思う。
- ・ パソコンで色々検索できたり、個人の利用状況が確認できるのは便利そうだった。

図書館員から一言……

理大図書館にはあらゆる分野の本や雑誌、ビデオ・DVD・CD-ROMなどの視聴覚資料が豊富に揃っています。また、レポート作成や卒業論文作成に欠かせない各種データベースも利用できるようになっています。図書館を上手に利用するための第一歩は、どんな資料がどこにあるか、図書館ではどんな利用可能な施設・設備があるかを知ることです。加えて、図書館の掲示物や館内で配布されているガイドブックや逐次のニュースもしっかり活用することが、より効果的な利用に繋がります。

情報の宝庫である図書館をみなさんに最大限に利用してもらえよう、図書館員も助力を惜しみません。分からないことがあったら、何でも気軽に図書館員に声をかけてください！